

ゼイとサイエンスショー



11月1日、小千谷市民会館において「ゼイとサイエンスショー」を開催し、250名の多くの子どもたちよりご参加頂きました。この「ゼイとサイエンスショー」は、法人会の大きな目的の一つである租税教育推進事業として青年部会が企画致しました。青年部会としては「楽しく・分かりやすく・記憶に残る」租税教育を推進していこうと昨年から「ゼイとサイエンスショー」を開催しております。昨年は小出郷文化会館を会場として300名もの参加者にお集まり頂き開催致しました。

子どもたちだけでなく、子どもたちと保護者の方が一緒に参加することによって共に税について話し合ったり、考えたりする貴重な機会であると考えております。

当日は、サイエンスショーの前に租税教育教材「マリンとヤマト」の放映は、アニメでの内容であるため子どもたちには馴染みやすく、笑いが出るほど楽しみながら税の大切さを学ぶことが出来たことと思います。

その後のサイエンスショーでは米村でんじろう先生の弟子であるジャイアン村上先生よりペーパーブーメラン、空気砲、液体窒素ロケット、風船などを使った科学の不思議さや面白さを子どもたちと一緒に体験しました。

子どもたちは目をまん丸にして大きな驚きの声をあげ、目を輝かせ、満面の笑顔で喜んでおりました。その姿をみて青年部も感動致しました。

ゼイとサイエンスショーの観覧者からいただいたタオルは後日、社会福祉施設等に寄贈いたします。皆様のご厚意に感謝いたします。